



ナイトクルーズ花火のイメージ図（びわ湖大津・ナイトクルーズ花火実行委員会提供）

花火

ーズ2種

「したい」と意欲
の感染拡大に
密集を避けるた
り場所は非公開。
の「ミシガン」
に乗船する、
物でできる。船に
スピーカーでお
画音楽を流し、
せた豪華な花火
ーは食事付き

境配慮の方式

4町でつくる
9年度の稼働
している新
う市場が少ないことが課題
という。
組合管理者の和田裕行・

ダンスの躍動 国際大会V

きらめけ! 原石

音楽に合わせて2本の縄を跳び、躍動的な技も繰り出す「ダブルダッチ」。今年7月に神奈川県で開かれた全国大会「ITADAK I ダブルダッチ甲子園2022」の「Ionia BATTLE 高校生部門」で頂点に立った。
親戚がダンスをしていた縁があり、4歳でヒップホップを始め、小学1年でダブルダッチに出会った。「跳びながら踊り、迫力がすごい。一気に魅せられた」。関西が拠点のダブルダッチスクール「MJRC」で技を磨いた。
仲間とグループを組み、京都市立七条中2年の時には国際大会の映像審査で8

ダブルダッチ 岸本 汰陽選手 16 比叡山高1年



位に入った。高校は、ダンス部のある大津市の比叡山高へ進学。「ダンスとダブルダッチは動きが似ており、相乗効果が見込める」と、食欲に練習に励んでいる。
その成果が表れ、岸本さんを含む5人のグループは今年4日、世界のパフォーマーの聖地・米ニューヨークのコア

ポロシアター」で開かれた国際大会に出場。見事に優勝を果たし、「仲間とともに夢の舞台に立たせてもらい、最高の結果を出せた」と喜んだ。
ダブルダッチは2028年のロサンゼルス五輪で新種目になる可能性があるという。「魅力をもっと広めたい。そのため活躍して機運を高め、日本代表として出場したい」と夢を膨らませている。（渡辺征庸）

7月の「ダブルダッチ甲子園」で頂点に立ち、ニューヨークの国際大会にも出場した岸本さん（大津市で）

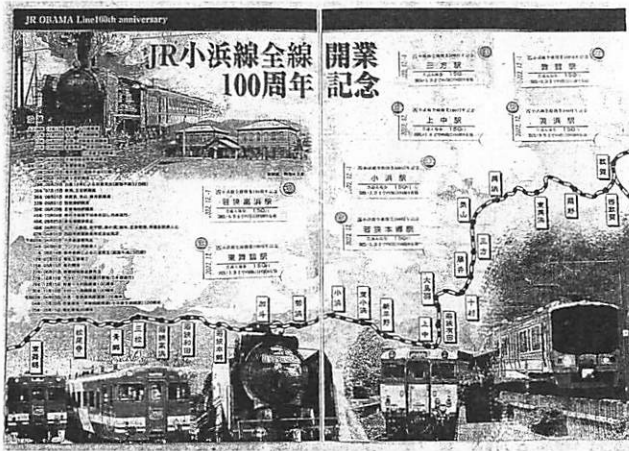
料。

と、乗船のみの2種類。乗船のみのコースでは貸し切りのミシガン（定員276人）に午後5時半に乗船し、4歳以上1人税込み1万6800円。食事（ビュッフェ）付きのコースは、貸し切りのビアンカに午後5時に乗船し、中学生以上2万1800円、4歳以上小学生まで1万9800円。3歳以下は無料だが、座席が必要な場合は有

申し込みはびわ湖大津観光協会ホームページ（http://obsu.or.jp/four/einematiccruise1217）へ。食事付きプランの申し込み締め切りは15日。
実行委員会のメンバーで、花火の企画、演出を手がける「国友銃砲火薬店」（京都市）の担当者は「ナイトクルーズで見られる大津の夜景と共に、ぜひ色々な花火を体感していただきたい。定期的に開催し、観光の目玉にできれば」と語った。
問い合わせは事務局の国友銃砲火薬店（075・351・4177）。

懐かしの厚紙 入場券

JR小浜線 台紙とセット販売



販売中の入場券とオリジナル台紙のセットは小浜線利用促進協議会提供

JR小浜線が20日で全線開業100周年を迎えるのを記念して、嶺南6市町な

歳末特別警戒本部長に任命された手塚選手（大津市で）